

FXで安定して稼ぐために 大切な技術

著者：のっていー

Copyright© ノッティー All Rights Reserved.

著作権及び利用規約

著作権について

本マニュアルは著作権法によって保護されています。

著作者の事前の許可なく以下の行為を行うことを禁じます。

- ・マニュアルの転売、複製、譲渡、公開（紙媒体、電子媒体、映像媒体、音声等全て）
- ・マニュアルの内容の引用、転載
- ・その他、著作者が不適切と判断する一切の行為

利用規約

本PDFは、発行時点の乙の見解をまとめたものであり、その正確性を乙が保証するものではありません。投資・投機にあたっては、全て甲が自己責任で行うものとし、投資・投機によるいかなる損害が発生しても乙は責任を負わないものとします。

■ はじめに

どうもノッティーです！

この度はレポートのダウンロードありがとうございます。

このレポートは、安定してFXで稼ぐため技術について、僕の考えをまとめたものです。

きっと、このレポートをダウンロードしたあなたは、FXで安定して稼げるようになりたいと思っているのではないのでしょうか？

FXで安定して稼ぐ・・・。

毎日確実に安定して稼ぐ、というのは少し難しいかもしれませんが、毎週、毎月レベルなら達成可能です。

そして、僕はFXで利益を出すにはこの**安定性**がとても大切だと思います。

例えば、月に200pipsコンスタントに取って年間2400pipsの成績で終わるのと月ごとに勝ちと負けの大きな波があって年間で4000pips取るのとではどちらがいいと思いますか？

僕は間違いなく月に200pipsコンスタント取る方を選びます。

なぜなら、年間トータルで見ると大きなプラスであっても、月単位で成績がデコボコだと大きなストレスが生まれてしまうからです。

そのストレスから不安が膨らんでくると、いつも通りのトレードをすることが難しくなります。特に僕みたいな専業トレーダーはFXの利益で生活をしているわけですから、「**安定して稼ぐ**」ということの方が、利益の絶対値よりも重要だと思っております。

ブログの読者さんからも、「**専門になるための目安は何ですか？**」と聞かれることがよくあるのですが、僕は決まって「**安定して稼げるようになって、自分に自信がついてきた時に、初めて専門になるかどうかを考えてください**」と返信しています。

では、早速本題に入りましょう。

僕が考える**FXで安定して稼ぐための技術**は2つあります。

(1)優位性のあるトレード手法・技術を持っている。

(2)1の優位性のあるトレード技術を一貫して実践できる技術がある。

これだけです。

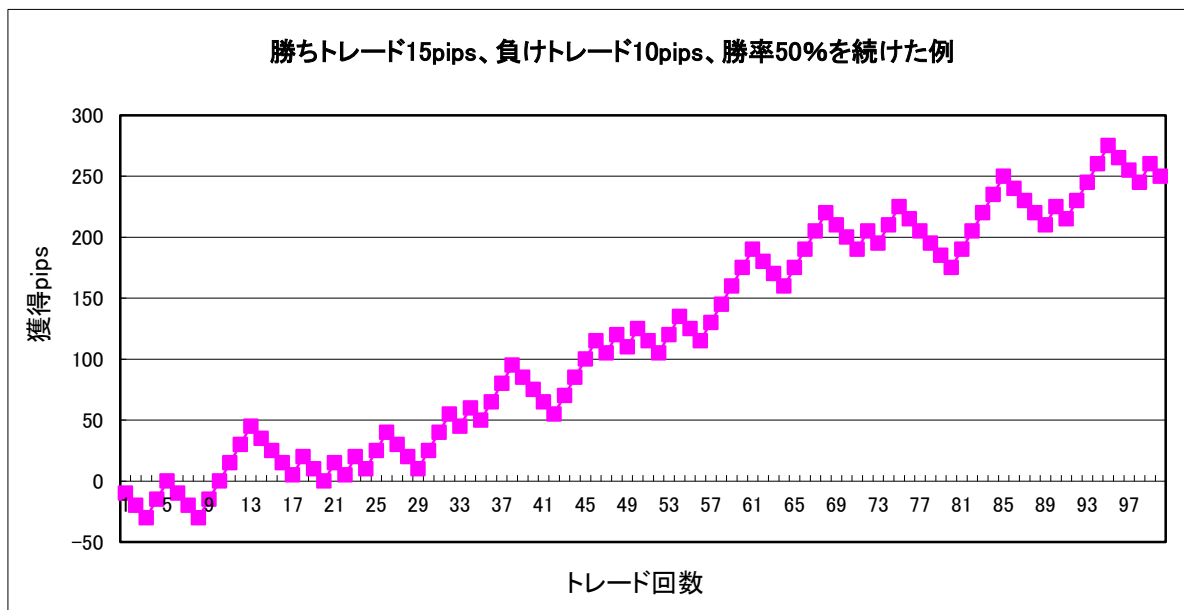
すごくシンプルです。でも、この2つがしっかりとしていれば、トレードは安定します。

この2つの技術についてもっと簡単言えば、「**自分の知っている優位性のあるポイントだけで何回も何回も仕掛けることができる**」ということなんです。

トレーディングは、確率のゲームです。

1回のトレードで100%勝つことは不可能ですが、期待値のあるトレードを続けて行けば、必ず損益はプラスになります。

例えば、勝率50%で損益率(勝ちトレードと負けトレードの比率)が1.5で、勝ちトレードで15pipsとって、負けトレードで10pipsのマイナスというトレードを何度も続けて行けば、勝ち負けを繰り返しながらも結局はプラスに向かって収益曲線は伸びていきます。



では、トレードで安定して勝つことがこんなにもシンプルなのに、どうして勝てる人の方が常に少数派なのでしょう？

答えは簡単。

優位性のあるトレード技術を持ち、それを一貫して遂行する技術の両方を持つというのは、そう簡単に出来ることではないからです。

2つのうち、1つだけの技術を持っていてもダメで、両方ないと安定しません。

では、2つの技術について1つ1つ詳しく見ていくことにしましょう！

■ 1.優位性のあるトレード手法・技術について

トレード手法に優位性がなければ、トレードをする意味がありません！

まず、このことを頭に入れてください。

優位性がないのにトレードをし続けても、お金がジリジリと、調子が悪ければ一気に無くなることもあります。

そして優位性さえあれば、どんな手法でも問題ありません。

順張りとは逆張りのどちらでも構いません。

要は「勝てりゃあ良い」のです。

ただし、個人的には「トレードシグナル」の出るタイプのものや、システム的なものはおすすめしません。僕の経験的に機械的なトレードで安定して利益を出し続けるのは無理とはいいいませんが、かなり難しいと思うので・・・。

そのため、安定的に稼ぐためには、「**裁量**」が必要になります。

もちろんベースとなる手法があって、それにプラスαするための裁量です。

例えば、「**規則的にはロングできる状態にあるけど、ちょっと今日の流れがあまり良さそうじゃないからやめとこうかな**」とかそんな感じのものが裁量です。

言ってみれば、**裁量 = トレードの大切な技術、テクニック**です。

この技術は、ちょっとした職人技みたいなもので一朝一夕で身につくものではありません。何度も何度も検証とトレードの練習と実践を繰り返すことだけでしか身につかない技術なのです。

たまに初心者の方でトレード経験も浅く、トレードの検証のやり方も知らない人が「裁量トレードでやっています」というのは僕個人としてはなかなか腑に落ないところがあります。

なぜなら、「それは裁量ではなく単に行き当たりばったりじゃないの？」

とってしまうからです。

しっかりとした裁量のあるトレーディングは、決して行き当たりばったりではありません。

チャートを見ながら、今の値動き、そしてこれからの動きを大局的に見てからトレードプランを立ててエントリーするというのが裁量トレードで最も大事なことです。

これができるためには、チャートをしっかりと「理解」できないといけませんし、自分のトレードルールも頭の中に叩き込んでおかななくてはなりません。

「裁量トレード」というのは、システムトレード以外のトレードだと思われがちですが、本当の裁量トレードが出来るようになるまでには時間がかかります。

そして僕の経験上、「裁量で勝てない」と思う人の多くが、「裁量トレード」をする段階にすら到達していないことが多いと感じるのです。

単にチャートが上向いてるからロングした。
天井だと思っから逆張りでショートした。

これだけでは勝てるわけがないんです。しっかりとしたルールに加えて裁量が必要なのですから。

では、裁量力を高めるにはどうすればいいのでしょうか？

実は答えは既にも書いています。それは

何度も何度も検証とトレードの練習と実践を繰り返すことです。

トレーディングは、経験がモノを言う世界です。

よく、「初心者で経験がなくても大丈夫！」といった広告を見ますけども、初心者で経験がない人がFXで利益を出せるのなら、誰が負けるんでしょうか？

これはボクシング経験が全くない人でも、いきなりリングの上に上がって、プロボクサーを簡単にKOできますよ！と言っているのと同じです。

FXも相手が直接は見えないものの、要は**トレーダー同士の金の奪い合い**です。奪い合いなら、弱いものから略奪されるのが普通ですよ？

トレーディングで情けをかけてくれる人はいません。

「初心者だから、経験が浅いから・・・」という理由で損失は減りません。

昔は裁量の技術を上げるにしても、リアルタイムの相場でしか腕を上げる方法はありませんでした。でも今はFT2とかMT4でチャートを動かして、ノーリスクで練習ができます。

これを使えば、今の自分のトレード技術がどれくらいあるのかもわかります。トレード技術も向上します。まずはオフラインで練習して、満足がいくくらい勝てるようになってから、オンライントレードに移ってもいいのです。

もちろん、練習で勝てるようになったらすぐに本番で勝てるようになるほど簡単な世界ではありません。

リアルトレードで気づいたことやわかったことをもう一度オフラインのチャートで練習する。そこで得たことを踏まえて再びリアルに戻る・・・

ということを繰り返すことで裁量トレードの技術は少しずつ増していくのだと思います。

■ 2.優位性のあるトレードを一貫して実践する技術について

自分がやっているトレードを一貫して続けるというのは簡単なようで難しいです。

例えばこんな経験はありませんか？

1回目のトレードで10pips勝ったけど2回目で13pipsのマイナス・・・。
今、3回目のエントリーしてポジションを持っているけど、3pipsプラスのところ
で利益を確定してしまいたいなあ・・・。

1回目も2回目も負けてしまった・・・。
あれ？チャートを見るとこれから上げていきそうだなあ。
ルールじゃないけど、ロングするしかない！損失を取り戻すためには！

こんな感じでトレードの一貫性は、トレードを続けることによって生じる精神的な
問題や疲労による集中力の低下によって崩れやすくなります。

「優位性のあるトレードを数多くこなせば勝てる！」はずなのに、トレードを数
多くこなそうとすると、大切な一貫性が解れてくるというのは、皮肉な話です…。

トレードで一貫性をなくしてしまうと、ポジポジ病になってしまったり、
それまでの利益を全部飛ばしてしまう「バブルトレーダー」になりがちです。

このバブルトレーダーはトレーディングのメンタルについて解説した有名な本
である「ゾーン」に出てくるトレーダーの一種です。

どういうトレーダーかを一部引用します。

利益を得る方法は知っている。

しかし、収益を維持するために見つけねばならない売買技術の大きな実体を学んでいない。結果として、ジェットコースターに乗っているような損益曲線を描くのが典型的である。堅調に収益を重ねては、急激に落とす。また堅調に収益を重ねては、急激に落とす。ジェットコースター的循環の繰り返しである。

マーク・ダグラス著 ゾーン 102ページより

1日のトレーディングで、最初の方は調子がいいのに、後から段々と結果が悪くなる傾向にある場合は、バブルトレーダーになっている可能性があります。

また、1週間単位で見ても、月単位で見てもジェットコースターのような循環が見られることがないか自分で確認してみてください。

バブルトレーダーになってしまうと、資金もメンタルもかなり大きくアップダウンしてしまうので、本当に辛いです。

では、一貫したトレードが出来るようになるにはどうしたらいいのでしょうか？
ここからが本題ですね。

僕が今までにやってきたことを挙げたいと思います。

1.トレードする時間帯、トレードの回数を決めておく。

トレードの一貫性が乱れる原因がトレードそのものならば、トレードを制限するのがベストです。

制限の仕方はその人の性格によって違ってくると思います。

僕の場合は、自分の売買履歴を見て、自分のトレードの調子が悪くなる時間帯、その状態に至るまでのトレード回数、曜日等を調べ上げて統計を取ったりしてどう制限するかを考えました。

このやり方が一番簡単で、しかも統計的にわかるので効率的だと思います。

でも、トレードする時間帯やトレード回数を決めたとして、これだけで一貫性がブレずにトレードを続けられるか・・・といったらちょっと難しいですよ？

負けトレードが続いてしまって、損失が膨らんでブチ切れてしまったら、自分がそれまでに決めたルールなんて、本当に脆いものです。

この制限ルールは「柵」のようなもので、ちょっとしたブレなら抑え込めることはできるんですが、本当に暴走してしまったら役に立たないのです。

一貫性を保つためには、「暴走」そのものの発生を止めたり、発生したとしてもその勢いを緩和してやる必要があるのです。

それをするために僕がやったのが次の2つです。

2.自分の性格に合った手法を採用して、その優位性を最大限に活かせるように訓練する。

一貫性がブレる要因の一つが、手法や技術の曖昧さです。

一貫してトレードしているつもりなのに、後になってみたら全然違うところでエントリーしていたり、トレード中に今どういう状態なのかワケがわからなくなってしまうたり・・・こういった経験は誰にでもあると思います。

こんな状態になってしまうと、一貫性どころの話ではありません。
一貫するための軸すらない状態ですから・・・。

優位性のあるトレード技術のところ、

「どんな手法でも構わない、勝てりゃいい」と書きましたが、それは「何やってもいいよ!」という意味ではありません。

実は、トレーダーの性格とトレード手法は大きな関係性があるのです。
相性の悪い手法を採用してしまうと、結構ストレスが多くなってしまいます。

例えば僕の場合ですが、全くの初心者レベルから脱出してからは、シンプルイズベスト!という考えからライトトレードを始めました。

でもライトトレードって判断が難しいんです（個人の感想）
どこでも線が引けるし、好きなように解釈できるし・・・。

気づけばチャートが線だらけになって、何が何だかさっぱり・・・となっていました。

結果、いつトレードすればいいのかもさっぱりと分からず、負け続けてメンタルが崩壊して更にドカンと大負けして意気消沈・・・というパターンが続きました。

ライトトレードの魅力は、チャートにラインを引きながら自由に解釈してトレードしていけることだと思います。でも、僕の場合は、この「自由」すぎる点が合っていない感でした。

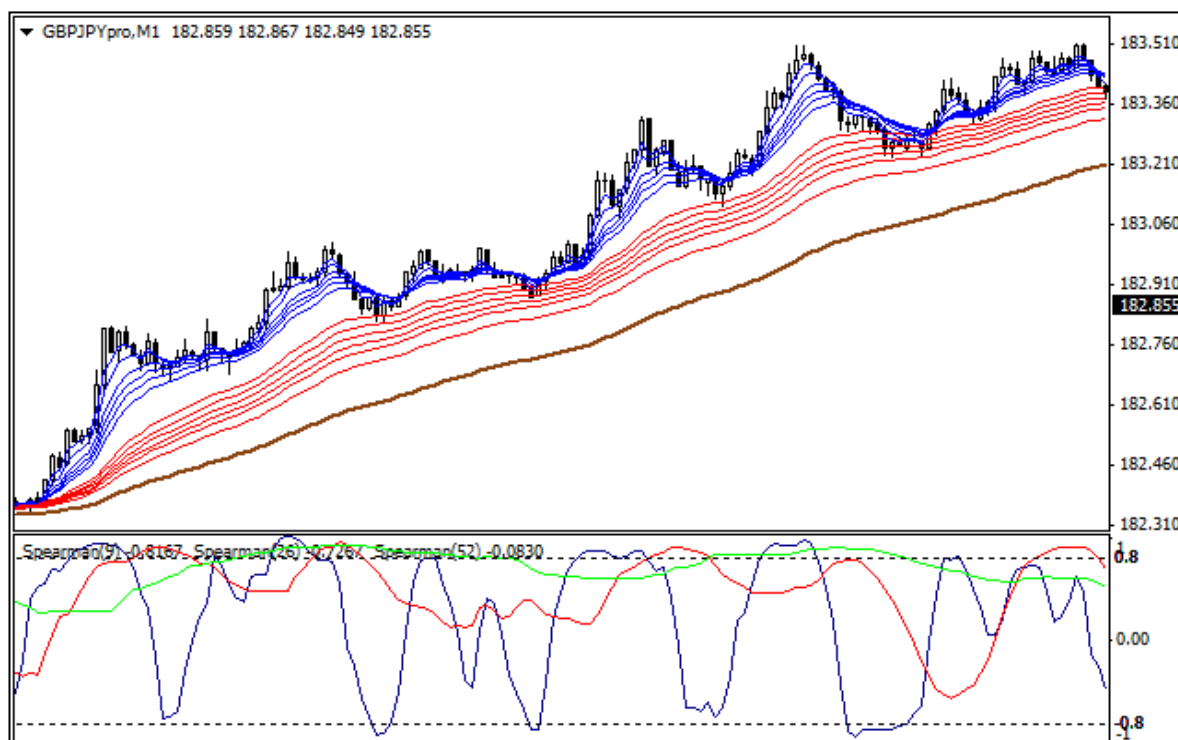
ラインブレイクやラインからの反転でトレードするというルールだったのですが、正しいラインとは何だ？ということに行き詰まって訳がわからなくなったのです。

**現在の方向が上なのか、下なのか、それともレンジなのか？
ロングとショート、どちらの目線で狙っていけばいいのか？**

トレード中にこのような根本的な迷いが生じると、一貫性のあるトレードは無理です。

少なくとも僕にはライトトレードという手法や考え方は合いませんでした。

そんな時に会ったのがGMMAでした。



「トレンドも仕掛ける方向もひと目でわかる。迷いが減らせる！」

これが僕にとっては大きな大きな魅力でした。

そして、この魅力を最大限に引き出せるような手法を考えて、それを検証と実践を繰り返しながら少しずつ改良し、それを極められるように努力した結果自分自身のトレードに自信が持てるようになって、精神的なブレも小さくなりメンタルの暴走もほとんどなくなったのです。

たった一つの手法であっても、極めようとするれば時間がかかります。トレードでは避けられない「**矛盾**」に気づくこともあります。

そんな矛盾に立ち向かいながら、悩み苦しむ過程で自分なりに折り合いをつけて自分の考えとして昇華させる。

これこそがトレーダーとしての正しい成長のあり方だと思います。

トレードの技術はメンタルと大きくリンクします。沢山の努力を続けて、自分に技術があるという自信があれば、ちょっとやそっとの不調でトレードが大きくぶれることはありません。

手法を極めるために検証を続けることが、トレードの優位性を高めるとともに、トレードのブレも減らしてくれるのです。

3.ロットを下げる。

同じ手法で、いつも通りのトレードをするにしてもロットの大きさによってその難易度が大きく変わります。

これは高さ50cmと10mの平均台の上を歩くのでは、やることは全く同じにしても、精神的なプレッシャーが違うのと同じです。

でも、昔の僕は小さなロットでトレードしても全然儲からないから意味がないと考えていました。その上、負けが続いたらその負けを取り返すためにもっと大きなロットでトレードをするという、今思えば不思議な行為をしていました。

これは本当に間違った考え方です。

ロットが小さくても勝てないのに、それより大きくして勝てるわけが無いんです。

これがわかってからは、僕はトレード時のロットを1000通貨にしてやり直しました。

低ロットで勝てない限り、それよりも高いロットでは勝てません。
これが事実です。

低ロットで一貫したトレードが続けられれば少しロットを上げる。
これに慣れたらまた少しロットを上げる・・・。

これを繰り返すのが安定して利益を増やし続けるコツです。

以上が、僕が今までにやってきたトレードで一貫性を保つためにやってきたことです。特に2と3は重要だと思います。欲張らず、焦らずに続けていくことが一番の近道だと思います。

■ おわりに

僕の考えるFXで安定して稼ぐための技術は以上です。

安定して稼ぐために必要なのは、トレードの優位性とそれを一貫して続けることです。トレードで不調を感じたら、このことを思い出してください。

本PDFで出てきた僕のトレード手法につきましては、詳しく解説したマニュアルをDLmarketにて販売しております。

数あるトレード手法の中でも有効性の高いされる「押し目買いと戻り売り」をGMMAとRCIを使って仕掛ける手法です。

マニュアル購入者の方は、サポートブログを閲覧することができます。
サポートブログの方では

- ・ MT4用のインディケータとテンプレートのダウンロードと設定方法の解説
- ・ 無料でできるMT4を使ったトレード練習方法の解説
- ・ 効率の良い検証方法の解説
- ・ マニュアルでは書ききれなかったチャートやトレードの補足事項
- ・ 購入者の方から頂いた質問の解説
- ・ 毎日のトレード解説

等をやっています。マニュアルを一度読まれたら、サポートブログの方も一緒に読んで頂ければ、より一層理解が深まると思います。

既に購入された方からもいい評価を頂いていますので、是非サポートブログをご利用ください。

僕がトレードで安定して勝つためにやっていることをもう一つ思い出しました。
それはブログを書く事です。毎日のトレードをブログに書く事で、自分自身がブレずにトレードできていると感じています。
毎日更新するのは大変ですが、これもお勧めしたいと思います。

のっていー